

**PRESS RELEASE**

報道関係者各位

2019年4月1日

**MBSE/MBD など制御系領域の強化を目指し  
SOLIZE が新組織として「プロセスコンサルティンググループ」を設置**

製造業におけるグローバルな製品開発エンジニアリングパートナーの SOLIZE グループ(本社:東京都千代田区、代表:篠原敬一、以下 SOLIZE)は、制御系領域を強化する目的で SOLIZE 青山オフィスを3月に開設しました。このたび、モデルベースシステムズエンジニアリング(MBSE) およびモデルベース開発(MBD) 領域でコンサルティングサービスを提供する SOLIZE グループのリソースを SOLIZE 青山オフィスに集約し、MBD 事業部内に4月1日付けで、これまでの「テクニカルコンサルティンググループ」に加え、新たな組織として「プロセスコンサルティンググループ」を設置、併せてコンサルタント部とします。

現在の自動車には多くのコンピューター (ECU) が搭載され、それらがネットワークで繋がり先進運転支援システム(ADAS)など高度で複雑な機能を実現しています。今後、自動運転に向けてさらに高度化が進むとともに外部とのネットワーク化も進んで行くことが予想されています。こうした複雑・高度化する開発へ対応するために開発の初期からシステム全体としての最適設計を効率的に進める方法として MBSE が着目され、導入へ向けた取り組みが加速しています。

SOLIZE グループはこのような動きに対応し、グループ内に保有する、MBD における技術エキスパートの経験・知識、欧州パートナーの MBSE/MBD ツールと知見、エンジニアリングリソース、および暗黙知を形式知化することで業務変革を実現していく変革力を融合させることにより、真のお客様の技術的課題を理解した上で、新開発プロセスを構築し、実現手段であるツールとリソースをシームレスに提供していきます。それにより、実行可能な MBSE 導入の支援を行います。また、新たな価値を生み出す技術とサービスの創造を通じて、この成長分野における事業拡大を目指します。

**SOLIZEグループについて**

SOLIZE は、1990 年代の 3D CAD の黎明期から 3D プリンターによるラピッドプロトタイピングや 3 次元モデリング事業、さらに 3D CAD エンジニア教育および 3D CAD エンジニアリングサービス事業を開始し、デジタルエンジニアリング技術を牽引してきました。現在、SOLIZE は、自動車産業を中心にさまざまな産業において、製品設計・解析を行う 3D CAD/CAE エンジニアリングサービス、モデルベース開発を行う MBD エンジニアリングサービス、積層造形 (金属・樹脂) やプロダクト用積層造形装置販売を行う 3D

プリンティングエンジニアリングサービス、さらに、暗黙知を形式知化する技術をコアに開発業務変革の実行から定着までを担う変革エンジニアリングサービスの 4 つの事業を展開し、お客様に価値あるサービスを提供しています。